中学理科プリント（書き取り）
火山・地震・地層 No.10

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／21

1. サンゴや貝の死骸が積み重なり、固まってできた岩石で、塩酸をかけると二酸化炭素が発生するものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
2. マグマが地下深くの高温状態にある場所で、時間をかけてゆっくりと冷却されることで形成される岩石を総称して何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
4. 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
5. 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
6. 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
7. 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
8. マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
9. 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
10. 特定の地質時代にのみ繁栄し、その地層がいつの時代のものかを決定づける化石を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
11. 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
12. 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
13. 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
14. 離れた地点で見つかった地層同士を、特定の基準となる層を用いて比べ合わせ、同じ時期のものかを確認する作業を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
15. 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
16. 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
17. 短期間で広範囲にわたって積み重なるため、離れた場所の地層が同じ時期にできたものか比較する際、基準となる地層を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
18. 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
19. 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
20. マグマが地下深くでゆっくりと固まることで形成される、白っぽい色調が特徴の代表的な岩石は何？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
21. 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「火山・地震・地層」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 火山・地震・地層

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	石灰岩は、サンゴの遺骸や貝殻などが固まったもので、主成分は炭酸カルシウムです。	石灰岩	□
2	このようにしてできた岩石を深成岩と呼び、火山岩とは対照的な性質を持ちます。	深成岩	□
3	示相化石は、特定の環境にしか生息しない生物の化石を指します。	示相化石	□
4	斑れい岩は、深成岩に分類される岩石です。	斑れい岩	□
5	堆積岩は、運ばれてきた粒の大きさや成分によって分類されます。	堆積岩	□
6	火砕物はその大きさによって細かく分類されます。	火砕物	□
7	火山が噴火した際、火山灰などは風に乗って広い範囲に一気に降り積もります。このような堆積層を鍵層と呼びます。	鍵層	□
8	二酸化ケイ素はマグマの粘り気を決定づける重要な成分です。	二酸化ケイ素	□
9	初期微動は、地震波の中で速度の速いP波が到着した際に起こる揺れです。	初期微動	□
10	示準化石の条件は「生息していた期間が短いこと」と「広い地域に生息していたこと」です。	示準化石	□
11	石基は、火山岩の内部構造の一つです。	石基	□
12	続成作用とは、堆積物が長い年月をかけて自重による圧力や化学的な変化を受け、堆積岩（れき岩、砂岩、泥岩など）に変化する過程を指します。	続成作用	□
13	斑状組織のうち、比較的ゆっくりとした段階で成長した大きな結晶部分を「斑晶」と呼びます。	斑晶	□
14	地層の対比は、鍵層など共通の特徴を持つ地層を基準にして、離れた地点の地層を同じ時代として並べる作業です。	地層の対比	□
15	蓄積した砂や泥が、上からの圧力で押し固められることを続成作用といい、それによって形成される岩石を堆積岩と呼びます。	堆積岩	□
16	活断層とは、数万年前以降に活動した証拠があり、今後も同じ場所で断層運動を繰り返すと予想されるものの総称です。	活断層	□
17	鍵層は、広範囲に同時に堆積するため、遠く離れた地点の地層を比較する際の「時代の手がかり」となります。	鍵層	□
18	P波は、Primary（最初の）の頭文字をとった名称です。	P波	□
19	地震のエネルギー源である震源の真上に位置し、地表において震源から最も近い場所を震央と呼びます。	震央	□
20	花こう岩は、長石や石英などの鉱物が混ざり合い、全体として白っぽい色をしているのが特徴です。	花こう岩	□
21	震源から発生した地震波のうち、P波と呼ばれる伝わる速度が速い波が先に到達することで起こる小さな揺れを初期微動と呼びます。	初期微動	□

言えなかった用語ノート